GRAB BAR KIT　取扱説明書

EF841-K44-A1
EF841-K44-B1

ENDURANCE RACING

適用機種：ＤＩＯ１１０（ＪＦ５８）

このたびは、本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき、いつも手元に置いて、正しい取扱方法により永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

■販売店様へ この取扱・取付説明書は、必ずお客様にお渡し下さい。
■お 客 様 へ この取扱・取付説明書は、必ず保管してください。

安全上の注意事項

必ず取扱説明書に書かれていることを厳守して作業を行なって下さい。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

1. 製品包装のビニール袋は，子供や幼児がかぶったり吸い込んだりしないよう、手の届かないところに片付けるか、廃棄処分すること。（窒息の危険があります。）
2. 各取付ボルト及びナットは、規定トルクを厳守し、締め付けること。
（ボルト及びナットの破損や緩みの原因となり、部品の脱落等によって怪我や、死亡事故につながる恐れがあります。）
3. エンジンを始動する場合、換気の良い場所で行うこと。
（排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
4. エンジン回転中や停止後しばらくの間は、**マフラーは高温になっています**。
・絶対に近くにガソリンなどの危険物や、燃えやすい布などを置かないこと。（火災の原因になります。）
・絶対に人や動物などが触れない場所にとめ、触らないようにすること。（火傷の原因になります。）
5. 構造上最低地上高が低くなる場合がある為、マフラーを接地させる無理な運転操作や段差等でマフラーが擦らないよう注意して下さい。
（マフラーを接地させるような運転を行うと、転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。）
6. 法定速度を守り安全運転をすること。
（転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。）
7. マフラーが、フレームやオイルライン等に干渉したままエンジンを始動したり，走行しないこと。
（火災の原因や、転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。）
8. 本書は、国家検定整備士資格を持った方を対象にしています。整備士資格をお持ちでない方は、信頼のおけるお店に取り付けを依頼して下さい。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び、物的障害の発生が想定される内容を示します。

1. 指定車種以外の装着は行わないこと。（製品の機能が損なわれ、故障等の原因になります。）
2. 製品を分解、加工、改造をしないこと。（製品の機能が損なわれ、故障等の原因になります。）
3. エンジンが冷えてから作業をすること。（エンジンが熱い状態で作業をすると火傷の原因になります。）
4. 水平な場所で、車体を安定させてから作業を行うこと。
（作業中オートバイが倒れて怪我をする恐れがあります。）
5. 作業する時は怪我防止の為、作業手袋を着用しエッジ部に気をつけて作業行なって下さい。
（エッジ部はバリ等がある可能性がある為、手など切ったり怪我をしないよう注意して作業を行って下さい。）

GRAB BAR KIT

EF841-K44-A1
EF841-K44-B1

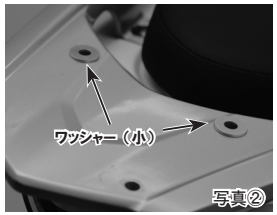
INSTRUCTIONS MANUAL 取扱説明書

①付属のステーをグラブバーに固定します。
ボタンボルト（M8×15mm）とフランジナット、ワッシャー（小）を使って写真①、図①の様に仮止めします。 このとき、フランジボルト（M8×20mm）とワッシャー（小）をもう一方の穴に通しておきます。

②車両のグラブレールの前側の穴位置に付属の大きい方のワッシャーを2枚セットします。（写真②）

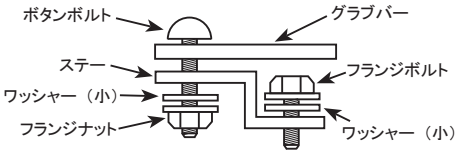
③グラブバーを車両に仮組みをします。（写真③）
ステーを仮組みしたグラブバーのフランジボルト（M8×20mm）を車両のグラブレール後側の穴に通して、フランジナットで仮止めします。

写真①

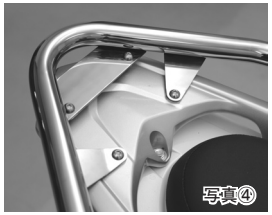


写真②

写真③



図①


写真④

写真⑤

≪グラブバーのみの場合≫（写真④）
付属のボタンボルト（M8×20mm）とフランジナットで前側のステーを仮止めします。（このとき、②の工程でセットしたワッシャーがグラブレールとステーの間にある事を確認してから、仮止めして下さい。）

≪バックレストを取り付ける場合≫（写真⑤）
・付属のステーをバックレストに仮止めします。（写真⑥）
ステーは大きい穴が開いている側をFR側にして、小さい穴が開いている部分をバックレストに仮止めします。
取付けの際にはバックレストに付属のワッシャとナットを使って下さい。（図②）
・バックレストステーの幅をグラブバーのFR側ステーに合うようにしてからバックレストとステーを本締めします。（写真⑦）
※締付トルク：10 N・m

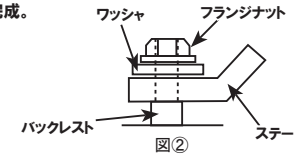
写真⑦

写真⑥

④グラブバーのボルトを締め付けます。（前後）
付属のボルトを使ってグラブバーとバックレストステーをグラブレールに共締めします。
※締付トルク：22 N・m

⑤各部の締付チェックを行います。

⑥完成。



図②

●注意事項

グラブバーはタンデム時に同乗者の負荷を軽減する為のものであり、グラブバーを掴んで、車両を持ち上げたりなどグラブバーに過大な負荷がかかる行為はお止め下さい。またグラブバーは構造上、車体より外側に出ています。走行の際には、グラブーバーに人や物が当たらないように十分注意して安全運転を心掛けて下さい。

注意

1. 本製品のパーツリストをもとに部品をご確認してから製品の取付をお願いします。
2. ネジ・ナット部に耐熱グリスを塗布してから、組み付けて下さい。
3. 取付・調整が終りましたら、各部分のボルト・ナットの締め忘れが無い様にご注意下さい。
4. 取外した純正部品（ボルト等）は元に戻す際に必要になりますので、必ず保管して下さい。

※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。
※当社の取り扱い説明書等、十分ご確認の上ご使用下さい。
※当社製品以外の保証は一切お受けできませんので予めご了承下さい。

有限会社エンデュランス 〒350-0822 埼玉県川越市大字山田1726 TEL 049-222-7770 FAX 049-226-1625

2015.04.02